

平成 22 年 10 月 6 日

X バンドドップラーレーダーのデータ公開

2010 年 3 月に設置され、6 月 3 日付で実験試験局として無線局予備免許が得られてから、運用を開始し、10 月 1 日よりこのデータを一般公開する準備ができました。

このレーダーは観測範囲半径 60 km、空間分解能 120m、時間分解能 30 秒で降雨強度、降雨セルの移動が観測されるもので、ほぼ福島県内をカバーして観測できるものです。

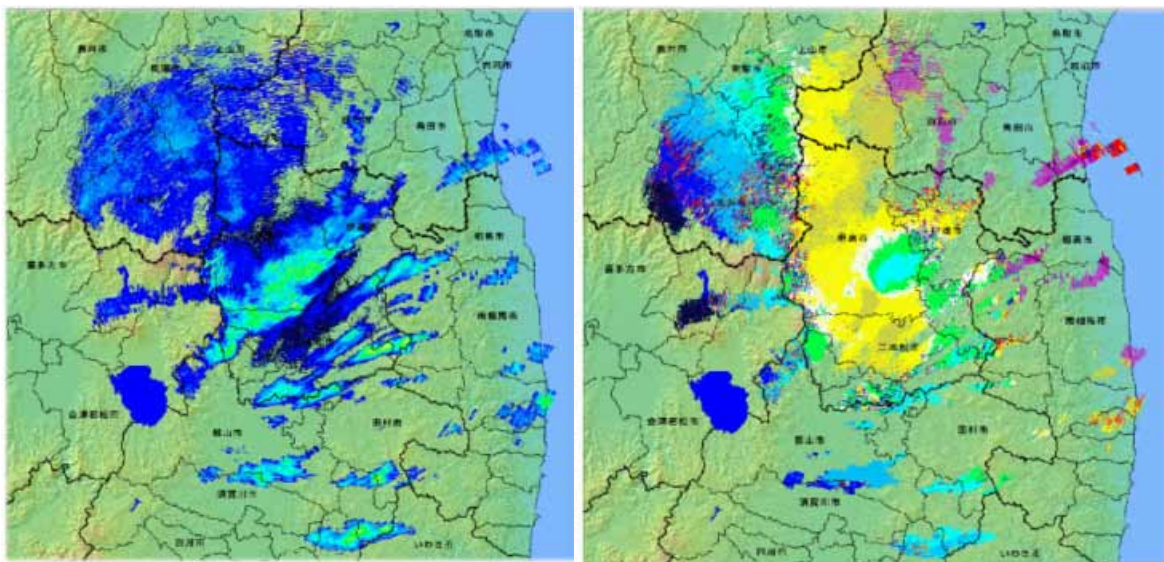
近年、地球温暖化との関連で、強雨化や突風出現が問題になっていますが、これらの出現実態、構造を解明し、内水氾濫などの強雨予測・対策を目的として教育・研究するために導入されたものです。

ルーチン運用ではありませんが、気象庁レーダーと比べて、空間的には 10 倍、時間的にも 10 倍の分解能がありますので、補完として強雨域の確認などに有用に活用いただける観点から公開することにいたしました。

公開ホームページ：<http://wind.sss.fukushima-u.ac.jp>

なお、このレーダー公開システムは（株）ラビックスの支援をいただき、かつ運営には福島大学共生システム理工学類研究教育後援募金を活用させていただきました。

公開データ例



2010 年 9 月 23 日 1 時 40 分の雨量強度分布（左図）とドップラー速度分布（右図）

（お問い合わせ先）

副学長 渡邊 明

電話：024-548-5175